



アメリカ合衆国

ボストン

2016年4月～2018年3月滞在 子どもの年齢 長男 3年生～5年生(9歳から11歳)現地校+日本語補習校
(2021年記) 次男 4歳～6歳私立幼稚園(年中)→現地校+日本語補習校(年長)

基本情報

気温	夏(6月から8月)10℃～30℃ 暑くなるがカラッとしていて清々しい 冬(12月から2月)寒波がたまに来て雪の日が多い
緊急電話	警察・救急車・消防911
電圧	120V
水	マサチューセッツ州の水道水は一応飲める ブリタなど浄水器を使用していた

買い物

日本の物	日本の食品は特定のお店で調達できる Ebisuya Japanese market、Hmart(韓国系スーパーマーケット)
食料品	スーパーはたくさんあるので心配なし Trader Joe's、stop and shop など
日用雑貨	デパートなどもあり、なんでも近くで揃う Target(https://www.target.com/)がおすすめ
学用品	電子辞書を持って行くと便利 学用品は日本から多めに持参した方がよい 日本の文具は現地のお友達にあげても品質が良いのでとても喜ばれる
衣類	現地で調達可能 アメリカブランドが安価で特におすすめ

交通

公共交通	電車が便利 バスもあるが慣れないと難しく、UBER や LIFT といった格安タクシーが発達している
運転免許	1年以上滞在の方はマサチューセッツ州の運転免許証を取った方がよい 学科は日本語で受験できる。日本で予め国際免許も取得しておいた方がよい

住居

住宅事情	アパートメントや一戸建てが多いが、年々家賃が上がっている
日本人が多く	Brookline は治安がよく夜も出歩けるが、人気のエリアなので家賃が高い
住むエリア	Newton は一戸建てが多く、景観がとてもよい地域

使用人	なし
治安	日本人の居住エリアはとてもよい
セキュリティ	6GRADE 未満の子供の一人歩きは絶対させてはならない 登下校時は常に親が迎えに行く

教育

通った学校	長男 Amos A Lawrence School(現地校) https://www.brookline.k12.ma.us/lawrence 次男 St.Mary of the Assumption Elementary School (私立) https://stmarys-brookline.org/ 兄弟共に土曜日のみボストン日本語学校補習校 http://www.jlsboston.org/
通った学校の詳細	ESL のクラスがあり、日本語を話せる先生がいる 場所的に様々な国から一時的に来ている生徒が多く、日本人の受け入れにはとても慣れている ボストン日本語学校は図書館に数多くの本がありとても重宝した 土曜日だけの補習校だが毎週しっかり漢字テストもあり、日本語も勉強しながらの滞在でメリハリのある生活を送ることができた
塾	大手の塾はないが、公文はある
家庭教師	英検取得のために英語の先生のみ依頼したが、ボストン掲示板で探すこともできる
習い事	スイミング、サッカー、バレエ、ダンス、アイスホッケー、空手など何でもある
アドバイス	低学年のうち誕生日会が頻繁に行われるので、プレゼントを持って行きます。夏はお休みが2か月と長いので、サマーキャンプに参加して色々体験させてみるのも楽しいかと思います。

病院

医療事情	メディカルエリアなので医療はかなり進んでいる 現地校に通う場合は予防接種の証明書をあらかじめ英字で作成したほうが良い
日本人医師	内科、歯科に日本人医師がいる
薬品	ドラッグストアで気軽に酔い止めなどが買えるが、普段から飲み慣れている常備薬は日本から持ってきたほうが良い

交流

日本人	現地校では日本人会があった 年に二回ほどジャパニーズフェアがあり文化を紹介したり、焼きそばや唐揚げなどを販売したりするイベントがあるので交流があり楽しい
現地の人	現地校では誕生日の際にカップケーキを持って行き、朝、担任の先生やクラスメイトのご両親と一緒にコーヒーを飲む機会がある PTO (Parents Teacher Organization) ボランティアも盛ん
駐在外国人	子供のクラスのお友達が中国人、ポルトガル人、フィンランド人と様々だった

伝えたいこと

ボストンは中世ヨーロッパを彷彿とさせる街並み、近代的な高層ビル、歴史的建造物、芸術的な空間など、様々な表情を見

せてくれるすてきな街でした。地下鉄も整備されており、市内の移動も便利だったので頻繁に使用しました。

アメリカの建国歴史を彩る見所や学術(ハーバード大学や MIT)、芸術(ボストンバレエやボストンオーケストラ)、野球やバスケットボールなどのスポーツ観戦と興味の対象は盛りだくさんで、子供たちの視野が広がったように思います。

また、マサチューセッツ州は日本同様四季折々の季節感が楽しめ、紅葉のシーズンは短いのですが一枚の写真のように美しいです。我が家は動物が大好きなので野生の動物たち(うさぎ、リス、ターキー、カナダグースなどの珍しい鳥)を日常でたくさん見ることができ、良い経験になりました。

滞在したばかりの時は何にも分からない状態でしたので緊張していましたが、2年目は子供たちも慣れて、イベント(ハロウィン、独立記念日、サンクスギビングデー)を楽しむことができたように思います。赴任生活は家族の絆を深める良いきっかけにもなります。存分に楽しんでいただきたいと思います。